

平成27年産秋そばの放射性物質測定結果について（最終報）

宮城県内で採取した秋そばについて、放射性物質の測定結果がでましたのでお知らせします。

なお、今回の検査をもちまして、平成27年産秋そばの放射性物質検査が全て終了し、測定した全点の安全性が確認されましたので、県内全域における平成27年産秋そばの出荷、販売は可能となります。

記

1 測定年月日

平成27年12月22日

2 測定分析機関

一般財団法人日本冷凍食品検査協会
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した1点において、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値（100Bq/kg）を下回り、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果、以下の旧市町村で生産された平成27年産秋そばは、通常どおり出荷、販売等が可能となります。

なお、測定結果の詳細については別紙のとおりです。

	今回検査を実施し、出荷、販売等が可能となった旧市町村	検査が終了し、既に出荷・販売等が可能となっている旧市町村	検査が終了していない旧市町村
気仙沼市	旧松岩村	旧新月村, 旧大島村, 旧大谷村	なし

※第14報（11月11日）公表後、「気仙沼市（旧松岩村）」産秋そばの出荷・販売が予定されたため、放射性物質検査を実施したものの。

4 検査状況

（1）検査実施点数

検査対象点数	検査結果			
	検査済点数	不検出～50Bq/kg以下	50Bq/kg超～100Bq/kg以下	100Bq/kg超過
82	82 (1)	82 (1)	0 (0)	0 (0)

※1 検査済点数の()内は、今回の公表分である。

(2) 検査実施市町村数

検査対象 市町村数 (旧市町村)	検査終了 市町村 (旧市町村)	検査未終了 市町村数 (旧市町村数)
22 (55)	22 (55)	0 (0)

※旧市町村は昭和25年時点の旧市町村名を示す。

【測定結果の詳細】

(単位：Bq/kg)

NO	採取場所	放射性セシウム			
	市町村名 (旧市町村名)	セシウム134 (検出下限値)	セシウム137 (検出下限値)	セシウム合計 (検出下限値)	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
1	気仙沼市 (旧松岩村)	不検出 (5.8)	不検出 (4.9)	不検出 (11)	100

※「不検出」とは、放射性物質の濃度が検出下限値に満たない(検出下限値未満である)ことを示す。
また、「検出下限値」とは、当該測定機器で検出できる放射性物質濃度の最小の値を示し、測定毎に異なる。

【参考：平成27年産秋そばの放射性物質検査実施状況】

地区名	現市町村名 (旧市町村数)
大河原	<u>白石市</u> (4), <u>蔵王町</u> (2), <u>村田町</u> (1), <u>七ヶ宿町</u> (1), <u>柴田町</u> (1), <u>川崎町</u> (2), <u>丸森町</u> (4)
仙台	<u>名取市</u> (2), <u>亶理町</u> (3), <u>山元町</u> (1), <u>仙台市</u> (6), <u>大和町</u> (4), <u>大郷町</u> (1)
大崎	<u>大崎市</u> (9), <u>加美町</u> (1), <u>美里町</u> (1)
栗原	<u>栗原市</u> (10)
登米	<u>登米市</u> (4)
石巻	<u>石巻市</u> (3), <u>東松島市</u> (1)
気仙沼	<u>気仙沼市</u> (4), <u>南三陸町</u> (1)
計	22市町 (66町村)

※太字は、今回公表分です。

※下線は、現市町村内に検査未実施旧市町村が無いことを確認の上、今回をもって現市町村単位で出荷自粛を解除した現市町村です。

【参考】

○秋そばの放射性物質調査に関する基本的な考え方

- (1)平成26年産検査で50Bq/kgを超える放射性セシウムが検出された旧市町村及びその隣接旧市町村：旧市町村毎に全戸相当検査(平均作付面積毎に検査点数を設定)
- (2)(1)の対象区域となる旧市町村以外の地域で平成26年産検査において全戸検査密度で検査を行った地域：旧市町村毎に3点を検査
- (3)その他の旧市町村：旧市町村毎に1点を検査

※放射性セシウム濃度が基準値100Bq/kgを超えた場合は、地域的広がりを確認し、再度基準値を超過した場合に旧市町村単位で出荷制限となる。